

数学科教育 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり	
日時	令和5年7月20日(木)	
会場	北広島市立西の里中学校	
講師	谷地元 直樹氏 (肩書:)北海道教育大学旭川校教授	
指導者	工藤 朋樹氏 (肩書:)恵庭市立恵明中学校教諭	
参加者	27名	
研修会 の 様子		指導者である工藤教諭の公開授業の様子です。各市町村から多くの先生方の出席がありました。問題や教材が工夫されていて、生徒が意欲的に参加していました。また、教師と生徒とのやりとり、生徒どうしの話し合いから、生徒が本時の学習課題を生み出していました。
		共通の課題についてそれぞれの意見を持ち、様々な視点から交流する生徒の様子です。自分と他の人に共通する点や相違点など、積極的に話し合っていました。最終的には、これまでの既習事項を用いて課題の解決までたどり着くことができました。
		公開授業に関する研究協議の様子です。公開授業についての補足説明や、参加者の先生方からの質疑、それに対する応答など、活発な話し合いになりました。また、講師である谷地元教授にもご意見をいただき、有意義な研究協議となりました。
		数学部会の研究テーマである「思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり」に沿った講演を、谷地元教授に行っていただきました。具体的に授業で扱う問題の比較、生徒から発言を引き出すことの重要性など、今後の授業実践につながる実り多い講演となりました。
		本部会の副部長から、谷地元教授へ謝辞を述べている様子です。今回の実技・理論研修会をきっかけに、今後も石教研数学部会へのご理解とご協力についてお願いしました。参加者の先生方からのアンケートにも、谷地元先生の講演について絶賛の声が多く上がっていました。